

町田市議会・志政クラブ

吉田つとむ

取材・記事作成・総合編集

町田市議会

所属:志政クラブ

〒194-8520

東京都町田市

森野 2-2-22

☎042-724-2127



双方向の情報交流

東日本大震災被災地の瓦礫処分の現状について

昨月の7月19日、多摩ニュータウン環境組合議会の視察で仙台市宮城野区の蒲生搬入場を訪れました。この場所は、震災前までは「海岸公園野球場」として、軟式野球やソフトボール用の施設でした。6面の球場と広大な駐車場であった場所であり、元の光景を想像するのはなかなか難しいものです

この蒲生搬入場には、90tの焼却処理機(炉)があり、24時間のフル操業を行っていました。仙台市には、他に荒浜搬入場(焼却処理機300t)、井上搬入場(焼却処理機90t)があるとのことで、この3ヶ所の仮設焼却施設で今回の震災瓦礫の中で可燃物の焼却処理を行っていました。質疑で確認したのですが、これらは全てリースで借上げているとのことでした。特に、大型の300t炉は中古機を導入したとのことでした。理由は、コスト削減と設置期間の短縮を図ったためとのことでした。



焼却施設が仮設と言うのは、この震災の瓦礫(可燃物)の焼却処理のためだけの施設であり、私たちが日頃見かけるゴミ処理場とは違って、装置がむき出しになっています。当初は、装置を動かす電気を場内に設置したエンジン発電機(エンジンウェルダ)から取っていたものを、今は送電線を引き込んで焼却施設の運転を行っているそうです。これまた、一般には焼却施設というと、電気を生み出していると考えがちですが、ここでは仮設装置であるためにそうした機能を求めずに、焼却処理のみが行われていました。



以外なことに、現地のゴミ処理の稼働状況は順調であり、現在の処理の見込み量からして、他の自治体の可燃ごみの受け入れも行うことになっていました。



現地の計画においては、津波被害に対応するために、震災で発生した瓦礫類を護岸構築や地盤沈下した土壌の嵩上げ対策に利用する構想が進められていました。当初、この瓦礫類は日本全土での広域処理・処分が欠かせないとされてきましたが、現実には現地の震災・津波対策にその内容を使っていこうとする考えに、大きく転換し始めていました。

★マルチメディア双方向発信 吉田つとむ発見動画チャンネル

URL <http://j-expert.jp/> 発見動画チャンネル <http://jp.youtube.com/yoshidaben>

編集 〒194-0011 町田市成瀬が丘 1-14-12 サンホワイトE103-13 吉田つとむ (市議会議員)

町田市議会・志政クラブ

吉田つとむ

取材・記事作成・総合編集



携帯QRコード
でブログ閲覧



インターン生と国会へ

研修生の募集について

議員の行動に同行し、市民生活の課題と一緒に考える研修生（インターン）を募集しています。政治や議会について学ぶだけでなく、経済や文化に関して実地に勉強することを主眼にしています。



私は平成 10 年（1998 年）に 3 人のインターン生を受け入れたことに始まり、現在まで第 30 期生の研修生を受け入れており、その人数は合計約 50 人（男女ほぼ半数）に達しています。これまでに幾人も既に社会に出ており、様々の分野で幅広く活躍しています。



野生動物の細密画展見学

(以下はインターン生のレポートの抄文です)

JWCのワイルドライフ・ファインアート展へ。町田市立国際版画美術館の講堂で行われたこの展覧会は、先日訪れたNPO法人ジャパンワイルドライフセンター（JWC）が主催しています。そばに寄らないと写真だと思ってしまうくらいリアルな絵で、動物たちの躍動感が伝わってきました。15名のアーティストたちがそれぞれ実際に現地へ赴き観察し、1つの作品に数ヶ月時間を掛けるそうです。保護活動を行っているアーティストも多く、だからこそここまで“生”を感じる作品が出来るのだと思いました。このように展覧会を行うことは、団体の活動を知ってもらう非常に良いきっかけとなっています。私自身も、この日年間多くの生物が絶滅していることを初めて知り、作品を通して団体の活動に興味を持ちました。

(第30期研修生 矢島見依子 成城大学3年)
.....

町田国際版画美術館において、NPO法人ジャパンワイルドライフセンター（JWC）が主催する展覧会を觀賞しました。美術展では、動物の細密画が展覧されていて、まるで写真のような動物の絵はとても美しいものでした。(第30期研修生 吉原弘晃

東京大学大学院修士1年)
.....

今回は、吉田つとむインターンシップ第29期生の川上葵さん、第30期生の矢島見依子さん、新たに夏休みに参加することになっている第30期生の吉原弘晃さんが、このJWCの野生動物細密画展に同行しました。(写真左)

★吉田つとむの連絡先 TEL 042-795-7361 FAX 042-795-2726

◇ どうぞ、町田市政や議会に関するご要望や、ご意見をお気軽にお寄せ下さい。

ご連絡、お問い合わせは電話・FAX、メールにて。Mail : yoshidaben@gmail.com